

令和6年9月 定例教育委員会 会議録

1 日 時 令和6年9月25日(月) 16:00～

2 場 所 鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室

3 出席者

教育長 : 尾室 高志
委員 : 藤井 喜臣
委員 : 前田 哲雄
委員 : 谷口 なおこ
委員 : 中井 英子

〔事務局〕

副教育長：徳高 雄一郎
次長兼教育総務課長：山下 宣之
次長兼学校教育課長：浅見 康陽
生涯学習・スポーツ課長：須崎 ひとみ
文化財課長：佐々木 孝文
学校保健給食課長補佐：本村 裕司
中央図書館館長：長本 次郎
総合教育センター所長：中村 礼子
学校教育課参事兼指導係長：米澤 武昌
学校教育課参事：平戸 由美
教育総務課長補佐：小清水 晃子

〔傍聴者〕 1名

4 会議次第

行事報告及び行事予定について

〔教育総務課〕

【審議事項】

(1) 議案第20号 気高地域の新設統合小学校の学校予定地について

〔教育総務課〕

【報告事項】

(1) 令和6年9月市議会定例会の附議案（追加提案分）等について

〔各課〕

(2) 9月市議会定例会一般質問教育長・副教育長答弁要旨について

〔各課〕

(3) 新たな文化施設の整備に関する基本構想の策定について

〔生涯学習・スポーツ課〕

【その他】

(1) 次期定例教育委員会の開催について

[10月] 令和6年10月28日(月) 13:30～鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室

[11月] 令和6年11月27日(水) 13:30～鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室

5 会議概要

1 6時00分 開会

尾室教育長 あいさつ

○行事報告及び行事予定について

教育総務課長（資料に基づき説明する。）

【審議事項】

（1）議案第20号 気高地域の新設統合小学校の学校予定地について
教育総務課長（資料に基づき説明する。）

※原案のとおり承認された。

【質問】

（藤井委員）

学校予定地の面積はどれくらいありますか。

（教育総務課課長）

約19,000㎡です。

（藤井委員）

今の浜村小学校はどれくらいですか。

（教育総務課課長）

12,000㎡です。

（藤井委員）

市内の小学校の中で19,000㎡あるようなところがありますか。

（教育総務課長）

確認します。

（藤井委員）

浜村川は図の右にある川ですか。

（教育総務課長）

そうです、東側にある川です。

（藤井委員）

調査をして支持層があったということで建物は立てて大丈夫ということですね。

（教育総務課長）

はい、そうです。

（藤井委員）

通学路はどこになりますか。この予定地の黄色い枠の下にずっと続く道ですか。

(教育総務課長)

生徒は様々なところから来ますので、様々な道が検討されます。

(藤井委員)

南の方から来る生徒は、この道を通りますか。

(教育総務課長)

おそらくそうなるかと思います。

(藤井委員)

この道のかさ上げはしますか。

(教育総務課長)

道路ではなくて、かさ上げするのは敷地です。

(藤井委員)

道路は高いのですか。

(教育総務課長)

道路は高くはないですが、かさ上げまではできません。

(藤井委員)

水田につかるような道ではないということですね。

(教育総務課長)

はい。先ほどの学校の敷地面積についてですが、賀露小学校が一番大きくて 32,000 m²、若葉台小学校 28,000 m²、湖山西小学校 18,900 m²、美保南 21,900 m²などです。

(前田委員)

道路整備をするというのは、この予定地の南に通っている道ですか。

(教育総務課長)

あくまでもこの県道までの道路の整備が必要であるということであって、ルートは未定です。

(前田委員)

それはスクールバスのためということですか。

(教育総務課長)

そうではなくて開発許可条件に必要な道路幅が決められているためです。

(藤井委員)

北の方から跨線橋をかけるのはこれからですか。

(教育総務課長)

跨線橋については、今のままの予定です。西側に線路があり、そこの踏切を通ってくる

ことになると思います。

(藤井委員)

スクールバスが必要になってきますか。

(教育総務課長)

スクールバスか路線バス、有償バスかは要検討です。

(前田委員)

資料で示された予定地の形がいびつですが、右の欠けているところには何がありますか。

(教育総務課長)

排水機場があります。

【報告事項】

- (1) 令和6年9月市議会定例会の附議案（追加提案分）等について
- ・債務負担行為補正（重要文化財仁風閣保存整備事業費）について
文化財課長（資料に基づき説明する。）

【質問】

(中井委員)

これは工期が1年延びたということですか。

(文化財課長)

工期については入札が遅れた分、年度内に終わらないということで、9年度までの債務負担行為を10年度に延ばしています。実際遅れるのは半年程度です。

(中井委員)

同じ期の中でもう1度入札しても、やはり工期は1年延びますか。

(文化財課長)

着手が3か月以上遅れてしまうとその分は遅れていきます。

(中井委員)

完成次第、公開はできますか。

(文化財課長)

これは建物の修理工事のみで、当初の計画では修理工事が終わった後で展示工事を行うことになっています。その展示工事の部分の期間がどうしても必要になってきますが、展示工事の内容については今庁内で検討しているところです。どの程度期間が伸び縮みするのかはこれから決まっていきます。

(中井委員)

重要な観光資源ですので、なるべく早く見られるようになるといいかと思います。

(文化財課長)

工事中も適宜公開はしていこうと考えています。

(藤井委員)

これは議決されたものですか。

(教育長)

追加を提案しまして、当初提案とあわせて議決していただく予定です。

(藤井委員)

予定価格は変わらないのですか。

(文化財課長)

変わりません。

(藤井委員)

どういった理由で不落札になったのですか。

(文化財課長)

今回は書面に不備で入札無効になったと検査契約課から通知がきました。

- ・ 議会の議決を経ずに行った財産の取得について
学校教育課長（資料に基づき説明する。）

【質問】

(藤井委員)

決算が終わったものにも追認の手続きが必要なのですね。

(教育長)

はい。文教経済委員会においても、委員の皆様からこのことについて二度とこのようなことが起きないように全庁的な対応が必要ではないかというご意見をいただいております。市長部局とも連携しながら、チェック体制を整えるように協議を始めたところです。

(藤井委員)

全国でたくさんあったようですね。きちんと手続きしていたところもあったのでしょうか。1冊あたりの額だと思っていました。

(教育長)

その辺りの認識が甘かったと反省しております。

(藤井委員)

令和6年度の追認は分かりますが、その前の年のものも追認が必要なのですね。

(教育長)

議会事務局にも確認をし、必要ということでした。

- (2) 9月市議会定例会一般質問教育長・副教育長答弁要旨について
副教育長（資料に基づき説明する。）

【質問】

（藤井委員）

27ページの追及について、実際、部活動に先生が立ち会わずに生徒だけでやるって
いうことはないですね。

（副教育長）

どうしても顧問の先生がいないときは、他の先生が対応しています。生徒だけが残っ
て部活することはありません。

（藤井委員）

加藤議員の追及の質問はこれまで結構説明されてきたことかと思います。気高中学校
のあたりは土砂災害警戒区域で除外されているのですよね。

（教育長）

その上にある鳥取市所有の大きな土地を使用されたらどうかという提案でした。

（藤井委員）

少し話が変わりますが、鳥取市には公園がたくさんありますね。教育委員会の担当で
はないと思いますが、公園の遊具は点検されているのでしょうか。

（教育総務課長）

河川公園課が所管でして、そこが公園スポーツ施設協会指定管理で定期点検している
ように聞いています。

（藤井委員）

使っていない遊具がいっぱいあるような気がします。子どもが減ってきて、街中の公
園は人がおらず草が生えているというところがありますね。こういう公園の遊具は危な
いのではないかと思います。

（教育長）

基本的には各地区の公園愛護会のようなところが市からの補助金で管理をしていま
す。昔は使っていたのですが、今は使う機会がなかったり、公園愛護会の方も高齢
化していたりで、放置状態のところもあるのではないかと思います。

- (3) 新たな文化施設の整備に関する基本構想の策定について
生涯学習・スポーツ課長（資料に基づき説明する。）

【質問】

（中井委員）

新しい文化施設はどこに建てる想定でしょうか。

（生涯学習・スポーツ課課長）

本来であれば整備場所を想定して検討に入っていきますが、今の段階では場所を確定
していません。できる限り基本構想の中に入れていくことが必要であると考えている

ところです。現在、鳥取駅前周辺のリ・デザイン会議でも、検討が進んでいる部分があり、文化機能の充実、教育や人材育成の創造の場というようなことも含まれております。そのような検討状況等も踏まえながら場所についてもどのように入れていくかを検討していきたいと考えています。

(中井委員)

駅の中に新しく文化施設ができる場合のことも想定しているのですね。今まで話してきた4つの文化施設については、どうなっていくのですか。

(生涯学習・スポーツ課課長)

この基本構想の中でその4つの施設に含まれる機能について、どのような形で、どのくらいの規模で新たな施設には必要かということを議論して基本構想策定をしていきます。個々に考えるというのではなくて、全体を考えて議論をしていきます。

(中井委員)

旧市役所跡地とも関係してくると思いますし、文化会館も駅から城跡を繋ぐ一部分でもあると思います。教育委員会だけでということではなく、全体として街にどのようなものがどこに必要なのかを他の部署と一緒に鳥取市全体として考えていただきたいと思います。

(生涯学習・スポーツ課課長)

有識者会議自体が企画推進部の文化交流課の方が主体でやっております。教育委員会も文化センター、文化ホール、福祉文化会館が所管になりますので一緒に検討に入っていきます。また鳥取市の大きな検討である鳥取駅周辺のリ・デザイン会議の検討状況も踏まえながら、全体を見ながら検討していきます。

(谷口委員)

この委員構成に入っている方で、リ・デザイン会議の委員も兼任されている方はいるのでしょうか。

(生涯学習・スポーツ課課長)

兼任はされてないと思います。

(谷口委員)

それぞれの会議で意思疎通はできるのでしょうか。

(生涯学習・スポーツ課課長)

リ・デザイン会議の担当課と連携を取りながら進めていきます。

(谷口委員)

意見を聞かれたときの回答として、施設の機能を1ヶ所にまとめた方がいい、まとめない方がいいという意見があると思うのですが、そのあたりもこれから検討ですか。

(生涯学習・スポーツ課課長)

第3回目の議論で予定されているのですが、単体にするのか複合にするのかを議題にしています。リ・デザイン会議が今、基本計画を策定しておりまして、令和6年度から

2年間をかけて駅周辺の再整備計画を策定される予定となっております。この文化施設の基本構想が再整備計画を策定される1年度が終わったところでこの基本構想が出来上がる予定です。そこでリ・デザイン会議で文化施設の基本構想を見ていただいて、議論をいただくという方向性で進めていく可能性もあると考えています。

(中井委員)

リ・デザイン会議の方が先に決まっていくので、そこに対しての意見を出すという会ということですか。

(生涯学習・スポーツ課長)

リ・デザイン会議とは全く別のものです。基本構想ができたならリ・デザイン会議でご意見をいただくということで、もし全体の機能が入らなければ入らないものは別の検討をしていく必要が出てくる可能性はあります。

(中井委員)

本来なら建てる場所を決めてから専門家の方に意見を聞くものだと思いますが、先に会を立ち上げたのは、リ・デザイン会議との兼ね合いがあって、そこに対して意見を言う場という意味合いが強いのかと思ったのですが、そういうわけではないですね。

(生涯学習・スポーツ課課長)

たまたま重なったというところもありますが、同じような議論をしていく中で、この基本構想ができた段階でリ・デザイン会議でも検討していただき、取り入れていただけるものがあれば取り入れていただくことを想定しています。

(中井委員)

リ・デザイン会議にも意見を言った方がいいと思います。

(生涯学習・スポーツ課課長)

担当課と話していきたいと思います。

(教育長)

この件については、今後も報告していきます。

【その他】

(1) 次期定例教育委員会の開催について

[10月] 令和6年10月28日(月) 13:30～鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室

[11月] 令和6年11月27日(水) 13:30～鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室

【意見】

(藤井委員)

全国市町村の教育委員研究協議会に参加してきました。教育委員会の在り方というテーマで分科会に分かれて協議を実施しました。各市町村によって色々なやり方がありました。基本的には教育委員会は、事務局の方から議案を出されて報告事項があってそれについて審議するものですが、情報交換会や委員と事務局との意見交換などを結構している自治体がありました。必要かどうかから確認しなければならないと思いますが、教育委員から聞きたいこ

とがあったときにそういう場があってもいいのではないのでしょうか。ただ集まって話しましょうというのではなく、教育委員側から前もってテーマなど提案すべきだと思います。たとえば、ふるさと教育は各学校が行っているものだと思いますが、鳥取市全体について各学校で学んでいるのかといたら、そうでもなさそうな気がしています。そのあたりが実際どうなっているのか聞いてみたいという思いがあり、情報交換の時間を取ることにについて事務局の中で相談していただけないかと考えています。

(教育長)

事務局で検討した上でお諮りしたいと思います。

17 : 00 閉会